



HAMAGINSOUKEN NEWS

2005年12月 2 日

神奈川県内上場企業の 2006 年 3 月期中間決算の集計結果

ポイント

1. 神奈川県内上場企業(新興3市場、金融などを除く)の2006年3月期中間決算(2005年度上期)を当社で集計したところ、全産業ベース(連結ベース、製造業67社、非製造業28社の計95社)の売上高は前年比4.5%増加したものの、経常利益は同15.8%減少した。なお、期初時点の予想と比べれば売上高が0.4%、経常利益は2.0%それぞれ上方に修正されている。
2. 売上高は総じて堅調に増加している。国内外の設備投資や乗用車販売の伸びを反映して一般機械やプラント建設、自動車などで売上高の伸びが高めとなったほか、旺盛な需要と販売価格の引き上げを背景に素材型製造業でも増収傾向が続いた。海外売上高もアジア地域がけん引するかたちで高い伸びが続いている。
3. 経常利益が減少したのは電気機械が大幅に悪化したためである。合理化努力や増収効果などで原材料価格高騰によるコスト増を吸収する動きが広がっている。しかしながら、電気機械においては世界的な競争激化を背景に販売価格の低下が続き、半導体関連やデジタル家電関連で売上高が大きく落ち込んだことから業種全体の経常利益額が赤字となった。また新型車対応の設備投資負担が増加した自動車が減益となったものの、素材型製造業や一般機械、非製造業では増収効果が押し上げるかたちで増益が続いている。
4. 今後については県内上場企業の収益は回復に向かうと考えられる。コストアップに対する合理化努力など企業の対応が進むうえ、景気回復を背景に売上高の堅調な伸びが続くとみられるためである。2006年3月期(2005年度)の各社による業績予想を集計したところ、通期では全産業ベースの売上高が前年比4.7%増、経常利益は同6.2%減となったが、今年度下期は増収増益に転じる予想となっている。

【本件についてのお問い合わせ先】

㈱浜銀総合研究所 調査部 新瀧健一

電話 045-225-2375 (ダイヤル)

E-mail: shintaki@yokohama-ri.co.jp

浜銀総合研究所

表 1 神奈川県内上場企業の 2006 年 3 月期中間決算の概要

	(前年比増減率、%)					
	2004年度 通 期 実 績	(2004年 4 月～2005年 3 月)		2005年度 通 期 予 想	(2005年 4 月～2006年 3 月)	
		上 期 実 績	下 期 実 績		上 期 実 績	下 期 予 想
売上高	6.6	8.5	4.9	4.7	4.5	4.9
経常利益	19.1	56.9	▲ 3.1	▲ 6.2	▲ 15.8	2.9
売上高(期初予想)				4.8	4.2	5.4
同 (修正率)				▲ 0.1	0.4	▲ 0.5
経常利益(期初予想)				6.4	▲ 17.4	29.0
同 (修正率)				▲ 11.8	2.0	▲ 20.2

(注 1) 集計対象は、全国の証券取引所に上場している 3 月期を本決算とする企業（金融を除く）のうち、神奈川県内に実質的な本社を置き、2003 年度上期から時系列での比較が可能な企業 95 社。集計には連結ベースの計数を使用。なお、連結子会社等がない企業に関しては非連結ベースで集計。

(注 2) 2005 年度通期予想は各社の業績予想を集計。また、2005 年度下期の予想は 2005 年度通期予想から 2005 年度上期の実績を引いたもの（以下同様）。

(注 3) 修正率については以下の通り。

修正率 (%) = (2005 年度上期における予想、実績 / 2005 年度期初時点における予想 - 1) × 100

(注 4) 業績見通しを発表していない企業については、日経会社情報の予想値を使用した。

(各社決算短信から浜銀総研作成、以下同様。)

表 2 売上高

	集計社数	(前年比増減率、%)					
		2004年度 通 期 実 績	(2004年 4 月～2005年 3 月)		2005年度 通 期 予 想	(2005年 4 月～2006年 3 月)	
			上 期 実 績	下 期 実 績		上 期 実 績	下 期 予 想
全産業	95	6.6	8.5	4.9	4.7	4.5	4.9
製造業	67	5.3	6.0	4.7	3.1	1.6	4.4
素材型	17	10.5	11.7	9.5	3.6	5.5	1.7
加工型	50	4.5	5.2	3.9	3.0	1.0	4.8
一般機械	12	16.5	20.3	13.3	8.7	9.1	8.3
電気機械	16	▲ 2.7	0.1	▲ 5.2	▲ 1.7	▲ 8.7	5.1
自動車・同部品	11	8.4	4.9	11.8	5.6	9.3	2.3
その他加工型	11	9.8	11.3	8.4	5.6	4.4	6.7
非製造業	28	9.6	14.7	5.5	8.5	11.3	6.0

表 3 経常利益

	集計社数	(前年比増減率、%)					
		2004年度 通 期 実 績	(2004年 4 月～2005年 3 月)		2005年度 通 期 予 想	(2005年 4 月～2006年 3 月)	
			上 期 実 績	下 期 実 績		上 期 実 績	下 期 予 想
全産業	95	19.1	56.9	▲ 3.1	▲ 6.2	▲ 15.8	2.9
製造業	67	22.8	69.4	▲ 4.2	▲ 16.1	▲ 30.0	▲ 1.8
素材型	17	53.5	48.0	58.3	10.6	31.6	▲ 6.6
加工型	50	16.9	74.9	▲ 14.0	▲ 22.8	▲ 43.4	▲ 0.4
一般機械	12	133.3	249.7	83.3	15.2	26.6	5.9
電気機械	16	▲ 20.2	85.0	▲ 58.7	赤字転化	赤字転化	▲ 46.5
自動車・同部品	11	11.2	34.2	▲ 6.5	▲ 4.0	▲ 17.7	11.2
その他加工型	11	29.5	48.8	16.6	16.7	11.8	20.9
非製造業	28	11.2	30.9	▲ 0.5	17.0	22.7	12.6

表 4 赤字企業数

	集計社数	2004年度 通 期 実 績	(2004年 4 月～2005年 3 月)		2005年度 通 期 予 想	(2005年 4 月～2006年 3 月)	
			上 期 実 績	下 期 実 績		上 期 実 績	下 期 予 想
全産業	95	6	11	6	3	15	3
製造業	67	4	9	3	1	12	1
素材型	17	2	2	1	0	0	0
加工型	50	2	7	2	1	12	1
一般機械	12	1	1	0	0	1	0
電気機械	16	1	5	2	1	9	1
自動車・同部品	11	0	0	0	0	0	0
その他加工型	11	0	1	0	0	2	0
非製造業	28	2	2	3	2	3	2

(注) 経常利益が赤字となった企業を赤字企業と計上している。

参考

	全体		3 月期決算		今回集計	
	企業数 社	売上規模 億円	企業数 社	売上規模 億円	企業数 社	売上規模 億円
全上場企業	204	129,471	150	109,973	144	107,884
上場企業	120	113,998	97	100,941	95	99,135
東証 1 部	79	97,906	64	87,503	64	87,503
東証 2 部	40	15,838	32	13,184	30	11,379
大証	1	254	1	254	1	254
新興市場	84	15,732	53	9,198	49	8,915
JASDAQ	70	14,901	45	8,642	42	8,456
東証マザーズ	10	303	5	166	5	166
大証ヘラクレス	3	303	3	166	2	166
名証セントレックス	1	224	0	224	0	127

(注) 売上規模は直近決算期における通期連結売上高。今回発表した 95 社ベースの売上規模カバレッジは 76.6% である。企業数は 2005 年 11 月末時点(金融業は除く)。